

平成28年度予算見積調書

課室名：会計課

担当名：予算係

内線：2235

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B36	人にやさしい道路交通環境づくりの推進（事故防止対策）			一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	交通安全施設整備費	
事業期間	平成14年度～	根拠法令	道路交通法 交通安全施設等の整備事業の推進に関する法律			戦略項目			
						分野施策	010402	交通安全対策の推進	
1 事業概要 既設道路の交通環境を改善し、交通事故防止を図るため交通安全施設を整備する。 (1) 交通信号機の高度改良化 11,854千円 (2) 交通信号機の新設 51,576千円 (3) 道路標識の整備 2,573千円 (4) 道路標示の整備 1,856千円 (5) 災害対策の推進（老朽施設撤去等）53,390千円 (6) 調査費 1,395千円 (7) 運用経費 78千円				5 事業説明 (1) 事業内容 生活に密着した既設道路の交通環境を改善し、多発する交通事故を防止するとともに、子ども、高齢者等交通弱者が安心して通行できる、快適で安らぎのある道路交通環境を確立するため、信号機を新たに整備するほか、交通弱者に配慮した信号機の改良及び道路標識、標示を整備する。 また、老朽化した大型標識柱について、大地震等の災害が発生した際には倒壊の危険が想定されるため、撤去を実施する。 (2) 事業計画 ア 信号機新設 12基（定周期式6基、押ボタン式6基） イ 道路標識新設 31本（路側道路標識31本） ウ 道路標示新設 横断歩道等 エ 大型標識（門型柱）の撤去 4箇所 撤去に伴う路側標識の設置 30本 オ 電波法改正に伴う撤去 R型感知器 92箇所 速度警告装置 14箇所 高速走行抑止装置 4箇所 カ 旅行時間専用パターン表示板撤去 10箇所 (3) 事業効果 道路における交通環境の改善を行い、交通事故防止及び交通の安全と円滑化を図る。 【整備状況（当初予算）】 平成27年度 平成26年度 平成25年度 信号機新設 9基 2基 30基 道路標識新設 50本 64本 63本 道路標示新設 横断歩道等 横断歩道等 横断歩道等 (4) その他 B 経費「交通安全施設整備費（平年度化）」へ48千円移行					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 (1) 地方債の充当率 90% (2) 交付税措置 元利償還金について、その30%を基準財政需要額に算入									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	122,722	県債						59,722	39,532
前年額	83,190							30,190	